

# 意見交換会（ワークショップ）のまとめ

## 1. 新市民館・労働会館の再整備コンセプト

資料3

今日のご意見を踏まえて、とりまとめます。

## 2. 新市民館・労働会館の再整備の基本的考え方（案）

### 視点1 市民館機能と労働会館機能の複合化を生かす

今回の整備は、市民館機能と労働会館機能が複合化された施設となることが特徴です。施設の相互利用を図りながら、複合化することによるメリットを最大限に生かせるような工夫が望られます。

(例えれば…)

- \* 1階部分に共通の受付機能を置くことにより、スムーズな案内機能が行えるようにする。
- \* 教育文化会館になかった、飲食可能な部屋やスペースを利用できる。
- \*これまで労働会館になかった機能が充実する。
- \*サンビアン祭りと教文祭りが連携するなど、イベントの充実が期待できる。

### 視点2 市民が気軽に心地よく利用できる施設とする

新市民館・労働会館には、このまちに暮らす人や働く人などの場として、誰もが、いつでも、気軽に心地よく利用できるような場所が求められます。また、誰もが使いやすい施設計画・設計への配慮も望されます。

(例えれば…)

- \*みんなが利用できる交流スペースを1階の入りやすい場所に設けることで、市民に親しまれる施設とする。（飲食、学習、歓談、簡単な打合せなど）
- \*交流スペースには、レストランやカフェ、コンビニ、自動販売機など、軽飲食が可能な施設を誘致する。
- \*バリアフリーに配慮（床の段差解消、トイレの洋式化、オムツ交換台など）した施設とする。

### 視点3 限られたスペースを有効に使う

労働会館のスペースを有効に使えるよう、設備機器を備えた専用室と柔軟な利用が可能な多目的室を適切に配置し、これまでの型にこだわらない利用形態も可能にすることが望まれます。

(例えれば…)

- \*茶室、料理室、音楽室、視聴覚室などの専用スペースと柔軟に利用できるフレキシブル（多目的）スペースを効果的に配置して、多様な用途にも対応できるようにする。
- \*利用の少ない時間帯や諸室の稼働率を高めるよう、料金設定などを工夫する。
- \*利用人数や利用形態にあわせて、フレキシブルな空間に変化できるようにする。
- \*利用実態にあわせたコアスペース（エレベーター、階段、トイレ、機械室など）の見直しによる新たなスペースの創出可能性も検討する。

### 視点4 サークル活動を行いやすくする

川崎区では、さまざまな団体・グループがサークル活動を行っており、生涯学習活動や文化活動を行う場として、使いやすい空間づくりが求められます。

(例えれば…)

- \*専用スペースとフレキシブル（多目的）スペースについて、床材や壁材を工夫する。
- \*サークル等の道具（備品）置場を確保する。
- \*机やイスを軽量化し、利用目的に応じて柔軟に形態を変更できるようにする。
- \*空間を効果的に使ったギャラリースペースや展示スペースを工夫する。

### 視点5 施設をスムーズに運営する

現在の教育文化会館と労働会館では、利用時間枠や利用料金などに違いが見られます。一体的な施設として料金や利用時間帯を一本化するなど、誰もが容易に利用できる環境を整える検討を行なうことが望されます。

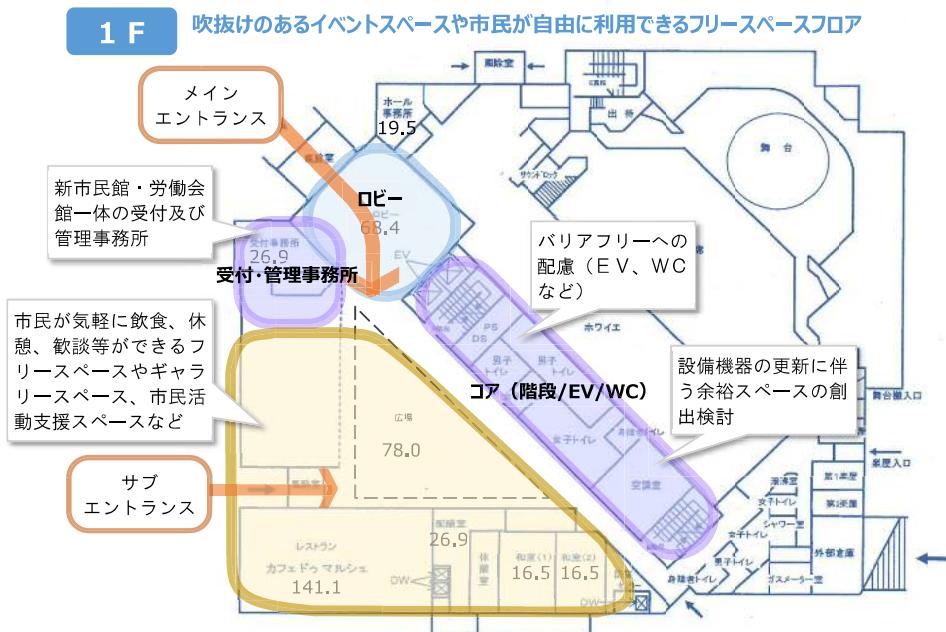
(例えれば…)

- \*駐車場・駐輪場をできるだけ確保するとともに、周辺の民間駐車場も含め、利用のルール（割引料金制度を含む）を検討する。
- \*教育文化会館にある市民活動コーナー（印刷機、パソコンなど）を確保する。
- \*工事期間中も含め、相互に譲り合いながら、スムーズな利用ができるよう工夫する。
- \*市民に親しまれる、わかりやすい施設名称を検討する。

## 意見交換会（ワークショップ）のまとめ

### 3. 新市民館・労働会館のフロア構成イメージ

※使用している写真はあくまでイメージです。



1F 利用イメージ



## フリースペース (飲食・休憩・歓談)

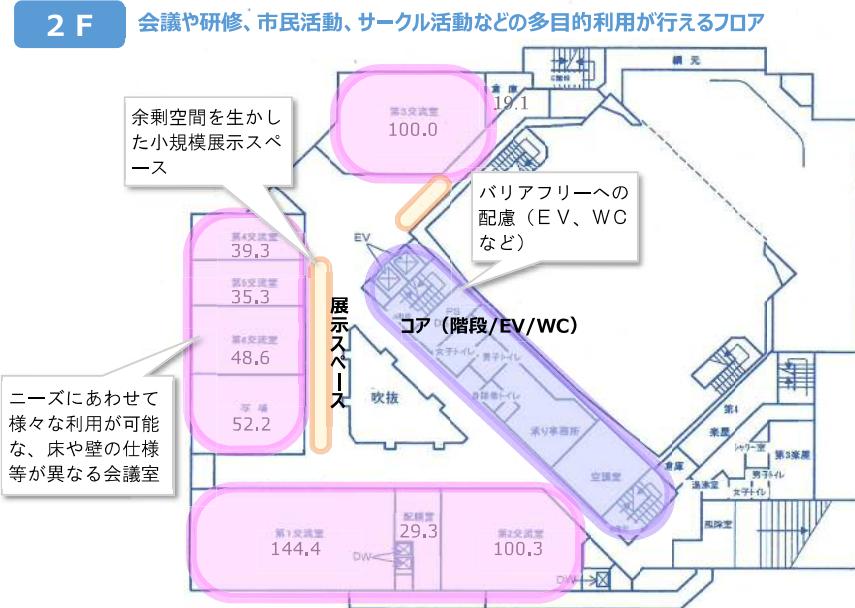


ギャラリースペース



多目的スペース

- 1F部分は、吹き抜けのある広場との一体的利用も可能なギャラリースペースやフリースペースなど当施設の顔として魅力ある空間とします。



2F 利用イメージ



音楽教室



ヨガ教室



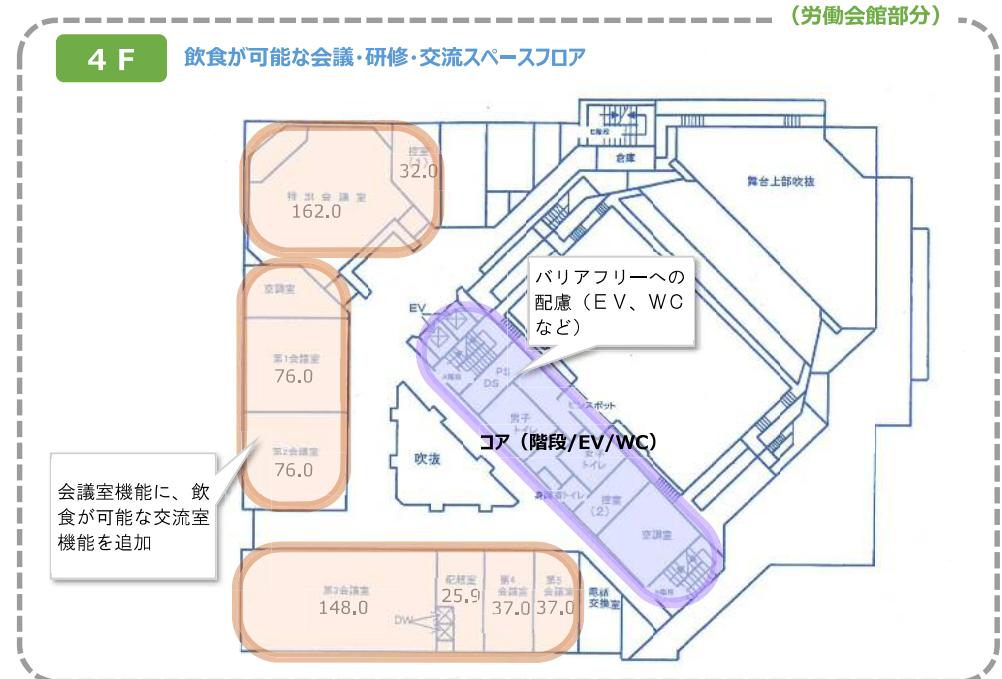
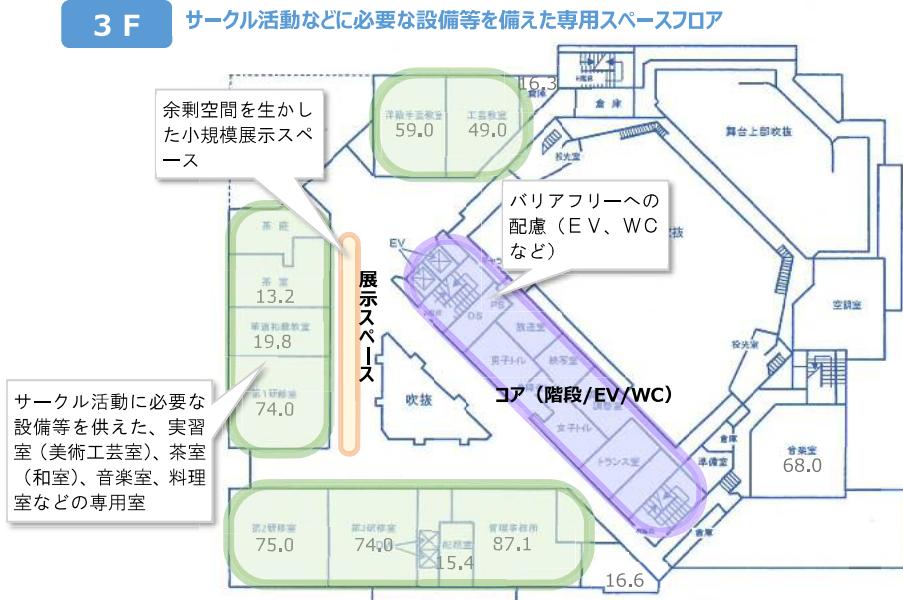
### 会議室の分割



乳幼兒教室

- 2Fは、様々な利用目的に対応できるよう、床材や壁材を工夫したフレキシブル（多目的）スペースを中心に配置します。

## 意見交換会（ワークショップ）のまとめ



### 3F 利用イメージ



● 3Fは、サークル活動などに必要な設備や機材等を備えた専用室（実習室、茶室、音楽室、料理室など）を中心に配置するとともに、余剰空間を生かした小規模展示スペースなどを設けます。

### 4F 利用イメージ



● 4Fの会議室は、現在の労働会館の2Fにある交流室機能を追加し、飲食を伴う会議・研修や懇親会などにも対応できるようにします。